

2025年 新年のごあいさつ



謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

去年は、「町民まんなか元年」をテーマとして、子育て家庭へ包括的な支援を行う「こども家庭センター」の設置、教員や地域の指導者を学校部活動へ派遣する「大磯式部活動」の始動、介護予防「通いの場」の全町内の普及に向けた支援、介護保険料を引き下げて県内最低額とするなど、町民の皆様に寄り添った事業を進めました。

併せて、ウィークリー打上げ花火、ウォーターバトル及び海辺の映画館の開催に加え、大磯まつりでは、「スカイランタンフェスティバル」などの新しい

大磯町長 池田 東一郎

コンテンツを取り入れるなど、町民の皆様の笑顔が溢れるイベントも実施し、町民の皆様が安心して楽しく暮らせるまちづくりを進めました。

今年は「巳年」です。「巳」という音から「実」とかけて、「実を結ぶ」、すなわち物事の成就する思いが込められているとも言われます。

町役場新庁舎の整備や災害対策など町政の主要課題が実を結ぶよう、しっかり取り組んでいきます。

そして、巳は「ヘビ」ですね。去る11月23日にオープンした明治記念大磯邸園旧大隈重信別邸及び陸奥宗光別邸跡も加え、大磯の歴史的・文化的な資産や自然環境をフルに生かし、町内外の皆様にもっとヘビーなわくわくをお届け出来るよう、頑張っ

て参ります。
町民の皆様におかれましても幸多く楽しい一年となりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

町議会に全力投球を!!



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

議会では、毎年度、新年度予算案及び前年度決算の審査を議員全員で「全力投球」で行っており、審議結果は、議会報告会で町民の皆様へのご報告だけでなく、参加された皆様と議員との意見交換も行っております。

議会定例会は年四回開催、議員全員協議会は毎月開催し、報告・連絡及び議員間の意見交換等を行っています。

また、議会には総務建設と福祉文教の二つの常任委員会が設置され、議員7人ずつの構成で運営しています。

さらに、議会運営について協議する議会運営委員

大磯町議会議長 吉川 重雄

会を7人の議員メンバーで毎月一回程度開催、議会だより編集委員会を議員6人で「議会だより」を編集しています。

年四回開催の議会定例会においては、議長を除く13人全員が一般質問を行い、町政について厳しく質しています。

県内の町村議会においては、一般質問を議員全員が行うことを聞いたことがありません。このことは、議会においての大きな誇りとも言えます。

これからも町民の皆様の思い、考えをしっかりと町に伝え、活動してまいります。

これからの大磯町にとっても大きな課題である少子高齢化、地球温暖化、大地震の発生が予想されている問題等について、今後も町民の皆様のご意見をしっかりと拝聴し、「全力投球!」で、政策提言につなげてまいります。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。